

小学校3・4年生～

2025年12月 no.96

よんでネット*

2025

冬号

発行口茅ヶ崎市立図書館／協力口茅ヶ崎図書館子どもの本の会

ミミとまいごの^{あか}赤ちゃんドラゴン

マイケル・モーパーゴ作 ヘレン・スティーヴンズ絵 おびかゆうこ 訳

むかしむかし 山のふもとにドルタ村に、ミミという女の子がいました。雪のふるクリスマスの朝、ミミはたきぎ小屋の中でドラゴンの赤ちゃんを見つけました。お母さんのところに^{かえ}返してあげようと、ミミが赤ちゃんドラゴンをつれて山をのぼって行くと、とっぜんなだれがおきて、大きな雪のかたまりが村や教会にあそいかかって…。村をすくった女の子のおはなし。



徳間書店〔933モ〕

あいたいな シマエナガ^{写真} もりにくらす ゆきのようせい 山本光一



世界文化社〔E・絵本のコーナー〕

シマエナガは^{ほっかいどう}北海道にすむ、白くてふわふわしたとても小さな鳥です。オスとメスは とてもなかよしで、たまごをあたためるメスにオスが毎日 えさをはこんで、夜は いっしょにたまごをあたためるんです。きけんにすぐに気がつくから、しゅるいのちがう、鳥からも、とてもたよりにされているそうですよ。シマエナガのえかきうたもの、ています。

アヤカシ薬局 閉店セール

伊藤充子・作 いづのかじ絵

並木通りのアカシヤ薬局は、さくらさんという
おばあさんがやっています。ところが、商店街に
大きなドラッグストアができてからは、お客が
こなくなりました。「明日から閉店セールをするよ」と
さくらさんが言うと、古道具屋で買ってきたまねきねこ
が動き出し、閉店セールのチラシを作ってくれました。
このチラシを見て、やってきたのは…。



偕成社(9131)



かん字のうた

川崎洋・詩 久住卓也・絵

詩の絵本 教科書にでてくる詩人たち 1 宮川健郎
・監修

「木がありました / 木がふえて / 森になりました /
人が / 木によりかかって / 休んでいます / (中略)
田んぼで / 力を入れたら / 男になりました」

岩崎書店
〔E・絵本のコーナー〕

本を開いて、のびのび楽しそうなかん字たちを、のぞいてみて!

鬼の首引き

岩城範枝 文 井上洋介 絵

むかし、鬼が若者をつかまえた。「わたしには
ひとり、姫があるが、まだ、ひとを食わせたことが
ない」若者は姫に食べられることに…。
ところが、若者はあの手この手を使って、姫をかわす。
そこで鬼は なかまを よんだ。「さあ、これからが
ほんとうの力くらべ、鬼の首引きじゃ」若者と鬼たちが
首にひもをかけて引っ張りあうと…。



福音館書店〔E・絵本のコーナー〕